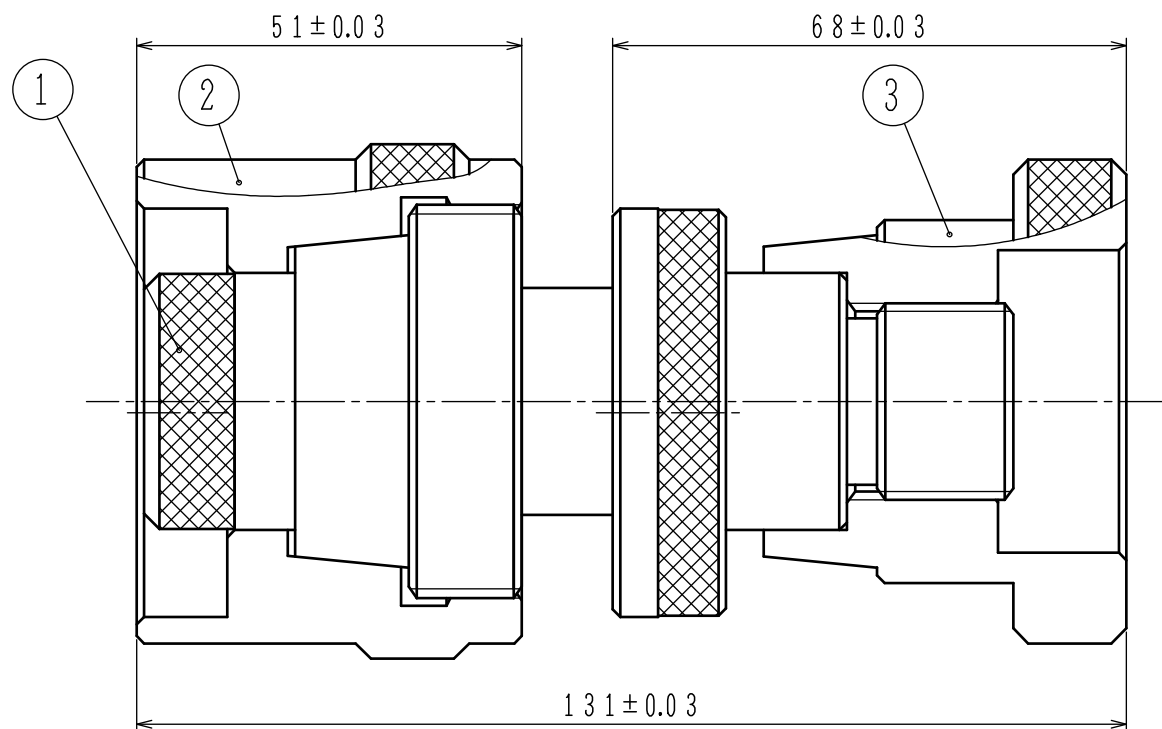


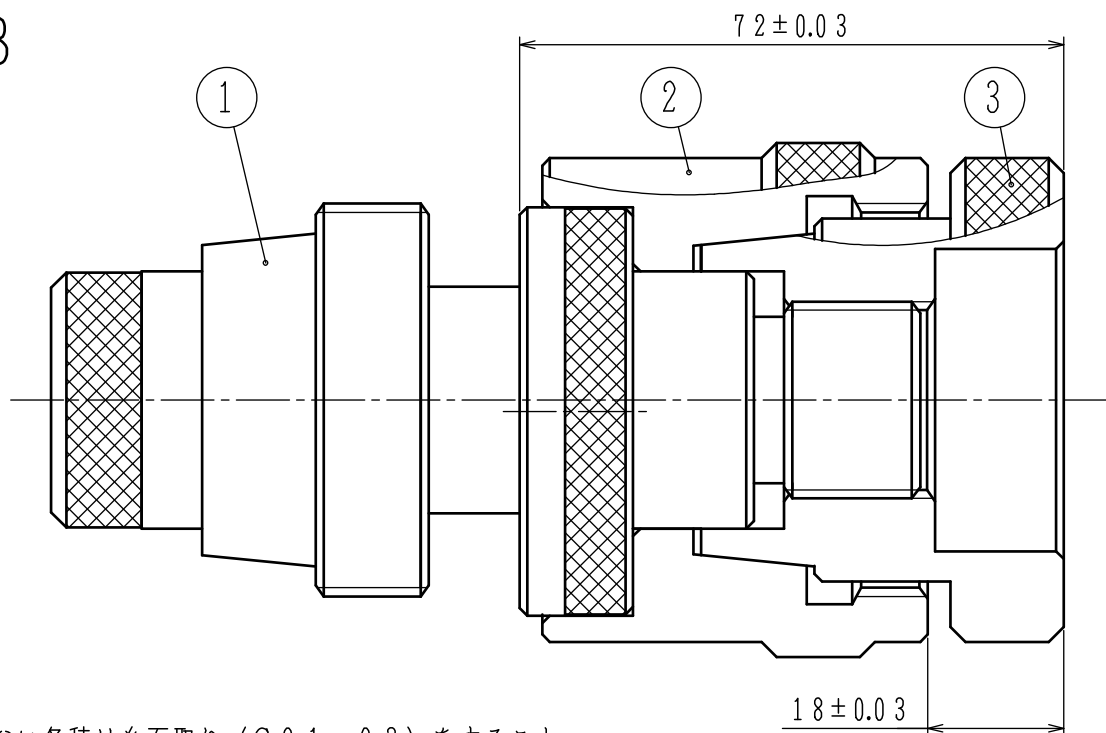
公表

第52回技能五輪全国大会「旋盤職種」選手選考会 競技課題図面（組立図）

組立図A



組立図B



課題仕様

- (1) 指示のない各稜は糸面取り (C0.1~0.3) をすること
- (2) 指定公差以外は、普通公差 JIS B 0405-m (中級) とする
- (3) 部品①の両軸端には、センタ穴を残すこと
- (4) すみ部には R0.5 以下の R がついてもよい
- (5) テーパーは現物合わせとし、あたりを出すこと
- (6) ネジの切り始めと終わりには、 $30^\circ$  または  $45^\circ$  の面取りをすること

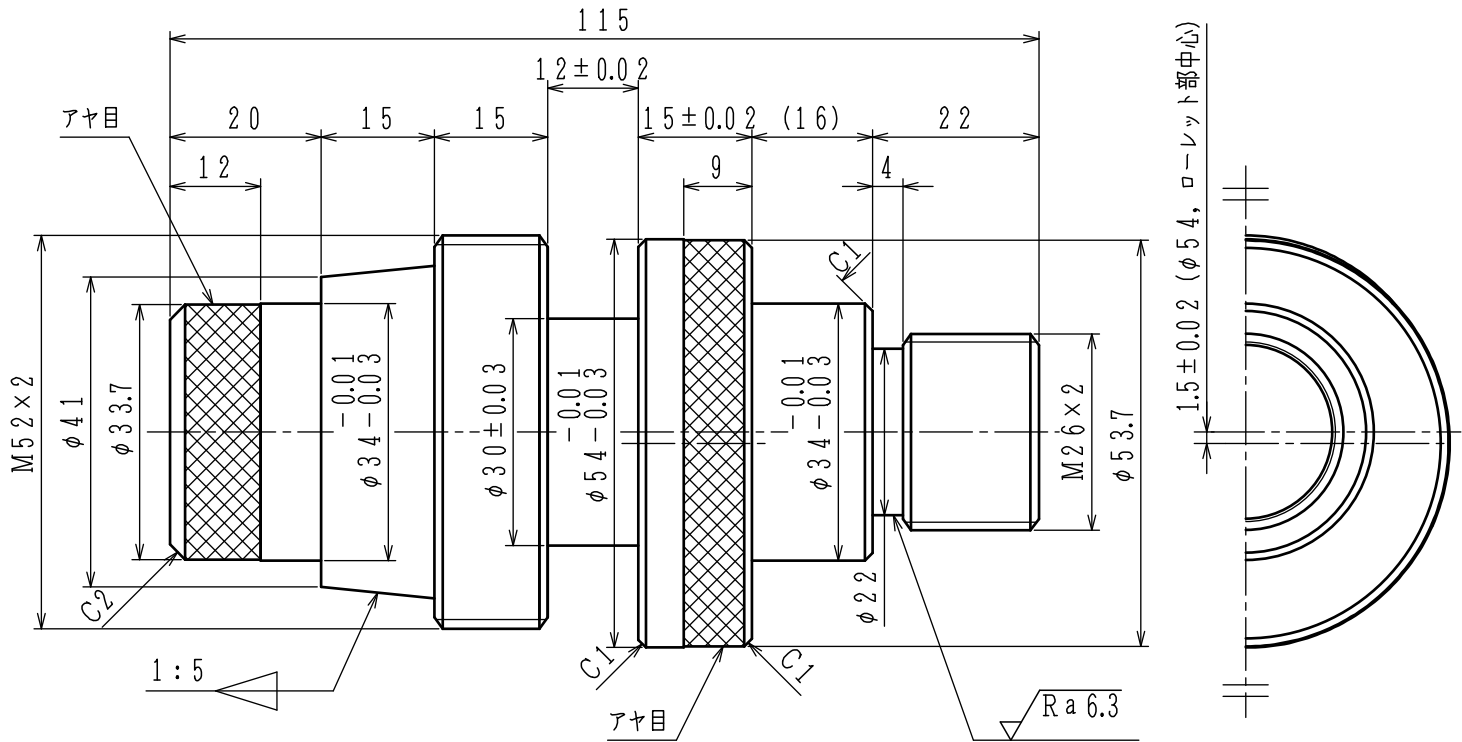
投影法



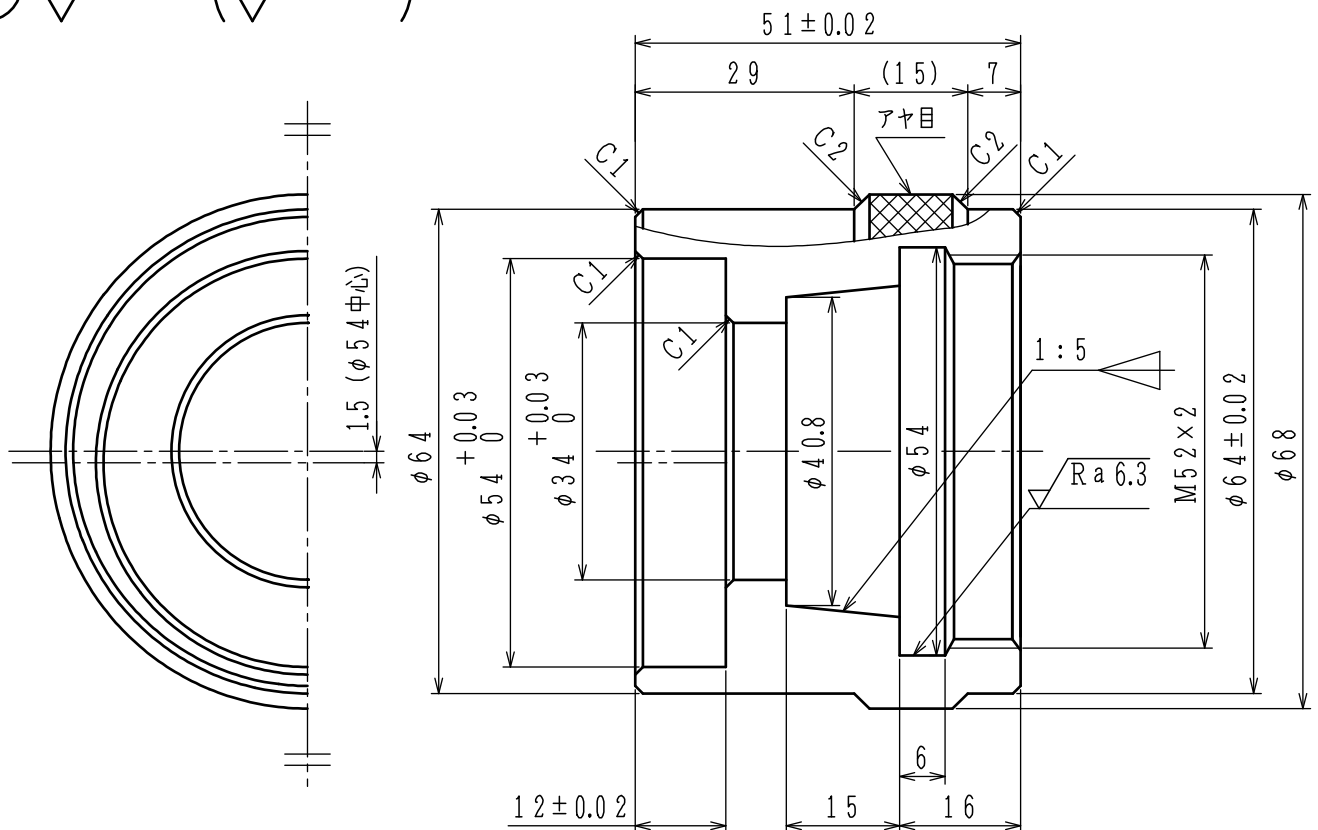
公表

第52回技能五輪全国大会「旋盤職種」選手選考会 競技課題図面 (部品図)

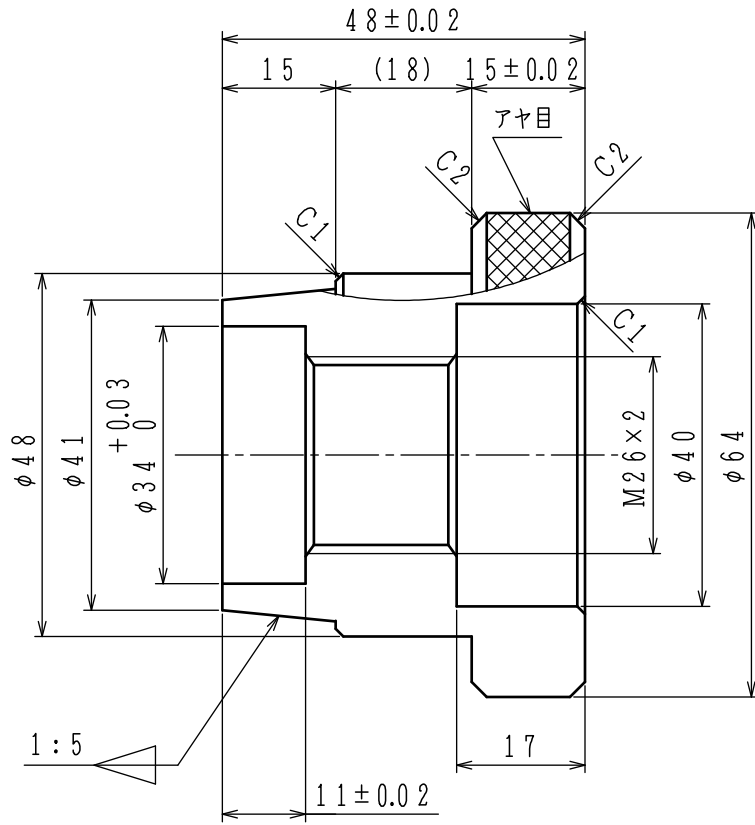
①  $\sqrt{Ra\ 1.6}$  ( $\sqrt{Ra\ 6.3}$ )



②  $\sqrt{Ra\ 1.6}$  ( $\sqrt{Ra\ 6.3}$ )



③  $\sqrt{Ra\ 1.6}$

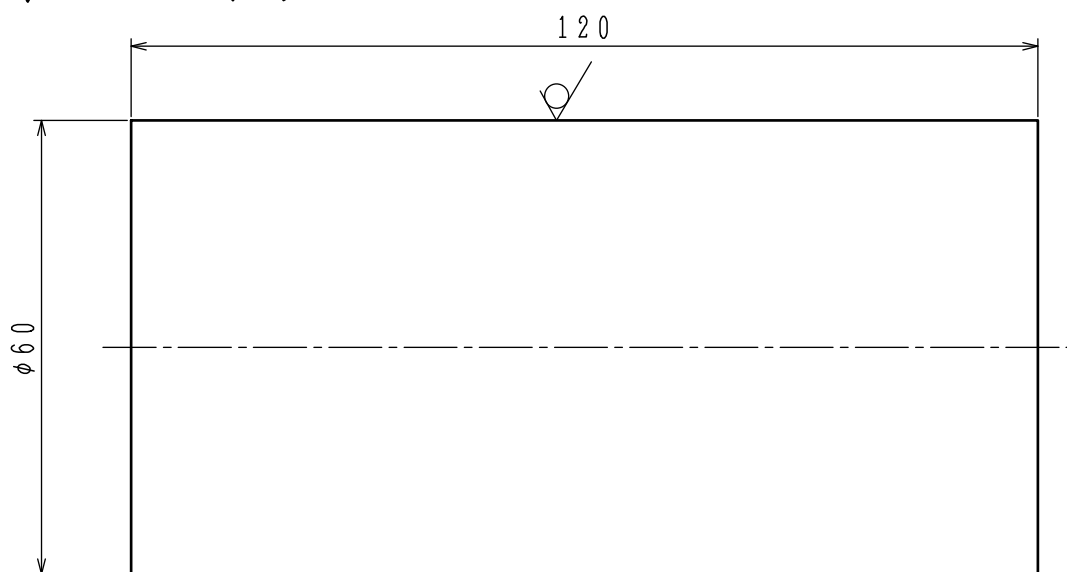


公 表

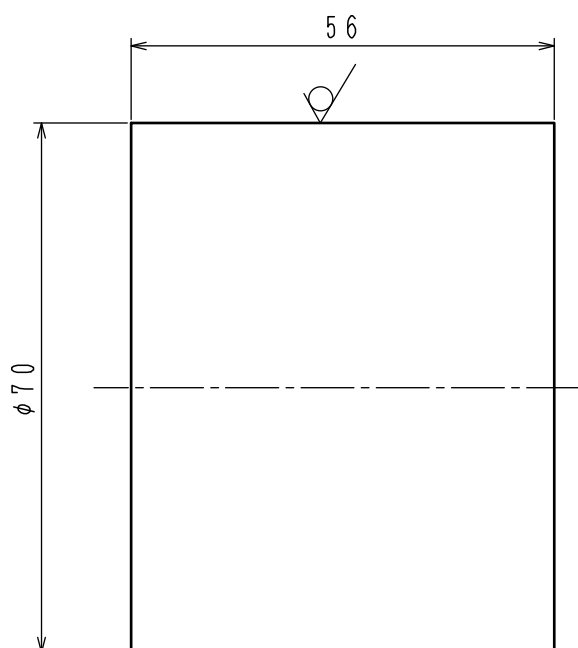
第 5 2 回技能五輪全国大会「旋盤職種」選手選考会 競技課題図面（支給材料図面）

1. 外皮は黒皮であること。
2. 両端面はノコ切断であること。
3. 材質は J I S に定める S 4 5 C であること。

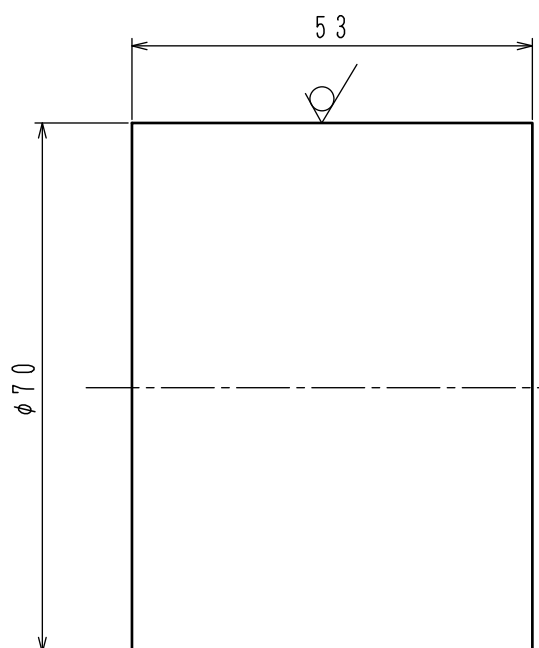
①  $\sqrt{\frac{SW}{Ra 50}}$  (✓)



②  $\sqrt{\frac{SW}{Ra 50}}$  (✓)



③  $\sqrt{\frac{SW}{Ra 50}}$  (✓)

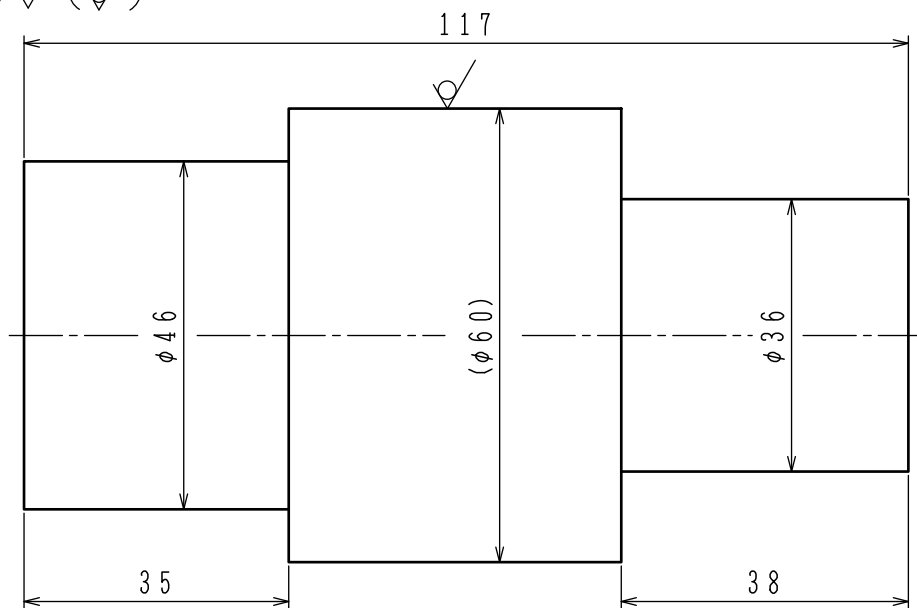


# 公表

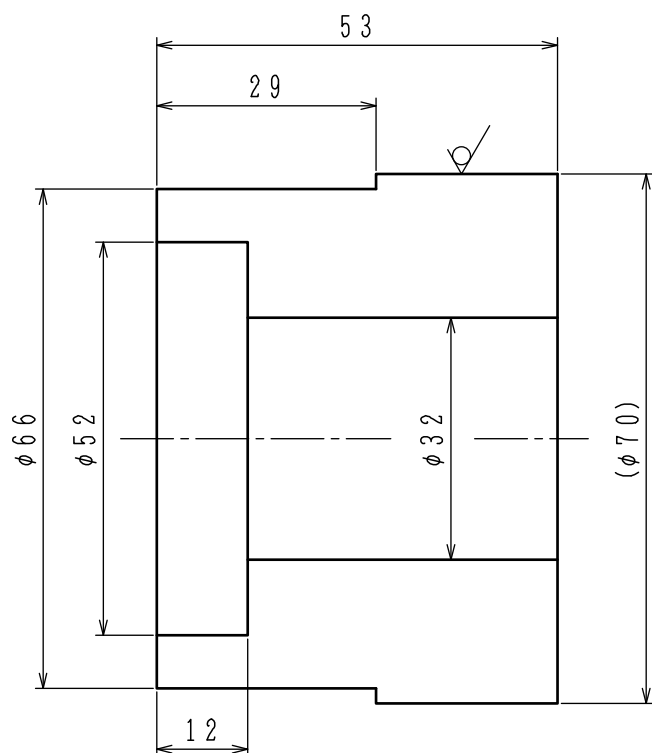
## 第52回技能五輪全国大会「旋盤職種」選手選考会 競技課題図面（試削り図面）

1. 公差は±1mmとする。
2. 加工部分の仕上面精度については不問とする。
3. 工程上都合の悪い場合は下図の寸法まで加工しなくてもよい。
4. 各角にはC1程度の面取をしてもよい。
5. 削った部分の軸心位置については不問とする（偏心可）。
6. 部品①へのセンタ穴加工は不可とする。

① ✓ (✓)



② ✓ (✓)



③ ✓ (✓)

